

4頭身科学者が科学の力で

憧れの8頭身お姉さんになる話

After
↳

Before
↳

Dream
↳

オリジナルR-18漫画作品



完成だ
ーッ!

天才科学者の
私にかかれば…
科学の力で…

憧れの…
8頭身に
なれる新薬
だって作れて
しまうのだ!

天才4頭身科学者
駒田小町

やりましたね!
駒田博士!

わーい!

凡才4頭身助手
先崎颯真

とっても
嬉しい
だろ〜!?

助手くんも
私が8頭身
お姉さんに
なれば…

ちゃー



たしかに…
それだけが
目的で…
ずっと…

おかしな
研究を
お手伝いして
たまである…



なに想像して
るんだ？
助手く〜ん？

いえ…
僕…
嬉しくて

はーはー
はーはー
はーはー
はーはー
はーはー
はーはー
はーはー
はーはー
はーはー
はーはー



では…
早速…ッ！

よしよし

ひょん
ひょん
ひょん
ひょん
ひょん
ひょん
ひょん
ひょん
ひょん
ひょん



すごいです
博士!

おお!
何か少し
大きく
なってきた!



みよ!
この美しい
プロポー
ション!

ドキドキ
しちやい
ますね!




博士!
煙ッ!
煙ッ!
煙ッ!

身体も
なんだか
熱くなつて
きたッ!



ひ

ほ
い
ん

何か…すごく
バランス悪く
ないですか…？

ん







思ってたのと
ちよつと違
うっていうか…

かあ
ああ

でも…
僕…
やっぱり…



確かめて
みてよ!

自分の手で
触って変か
どうか…

ふえ!!

ほっ!!



そんなに
この身体
が…

変だって
言うなら…

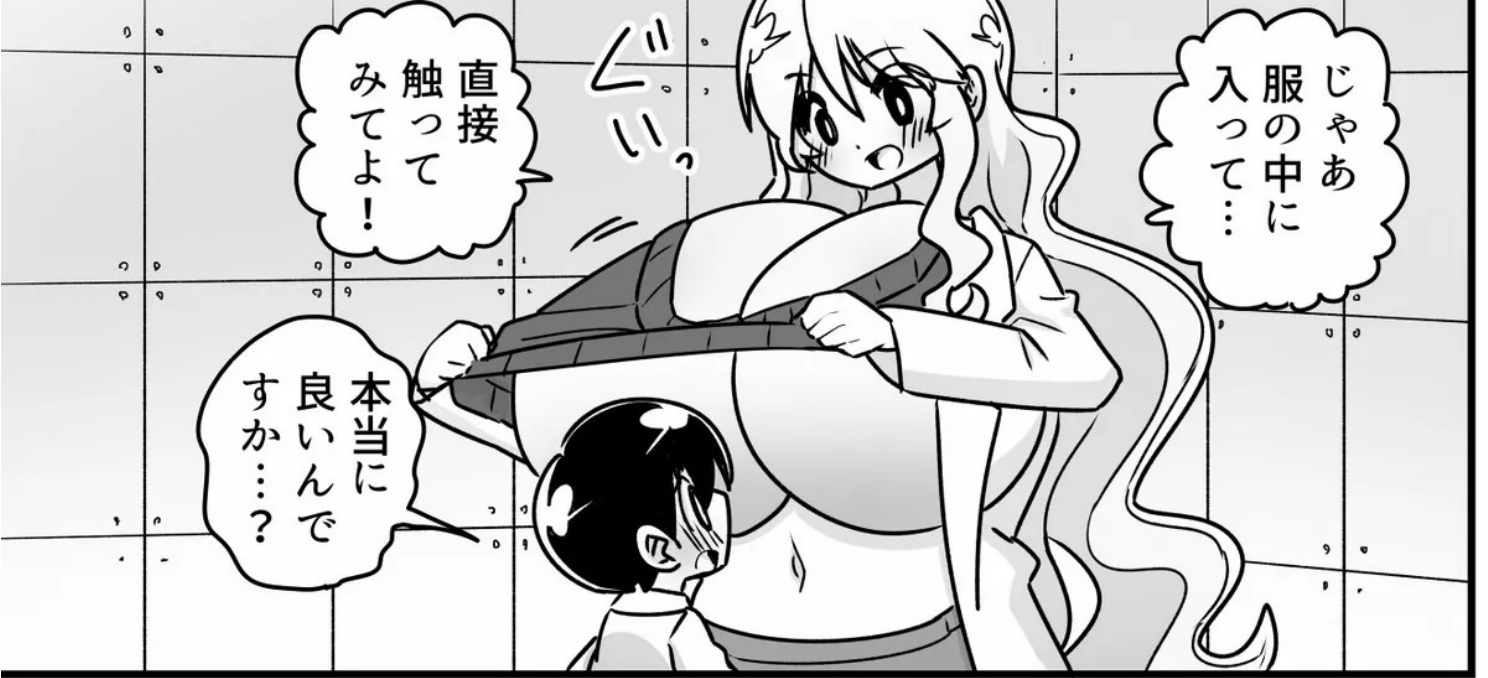


ちよ…
ちよつとまだ
よく…わかんない
っていうか…

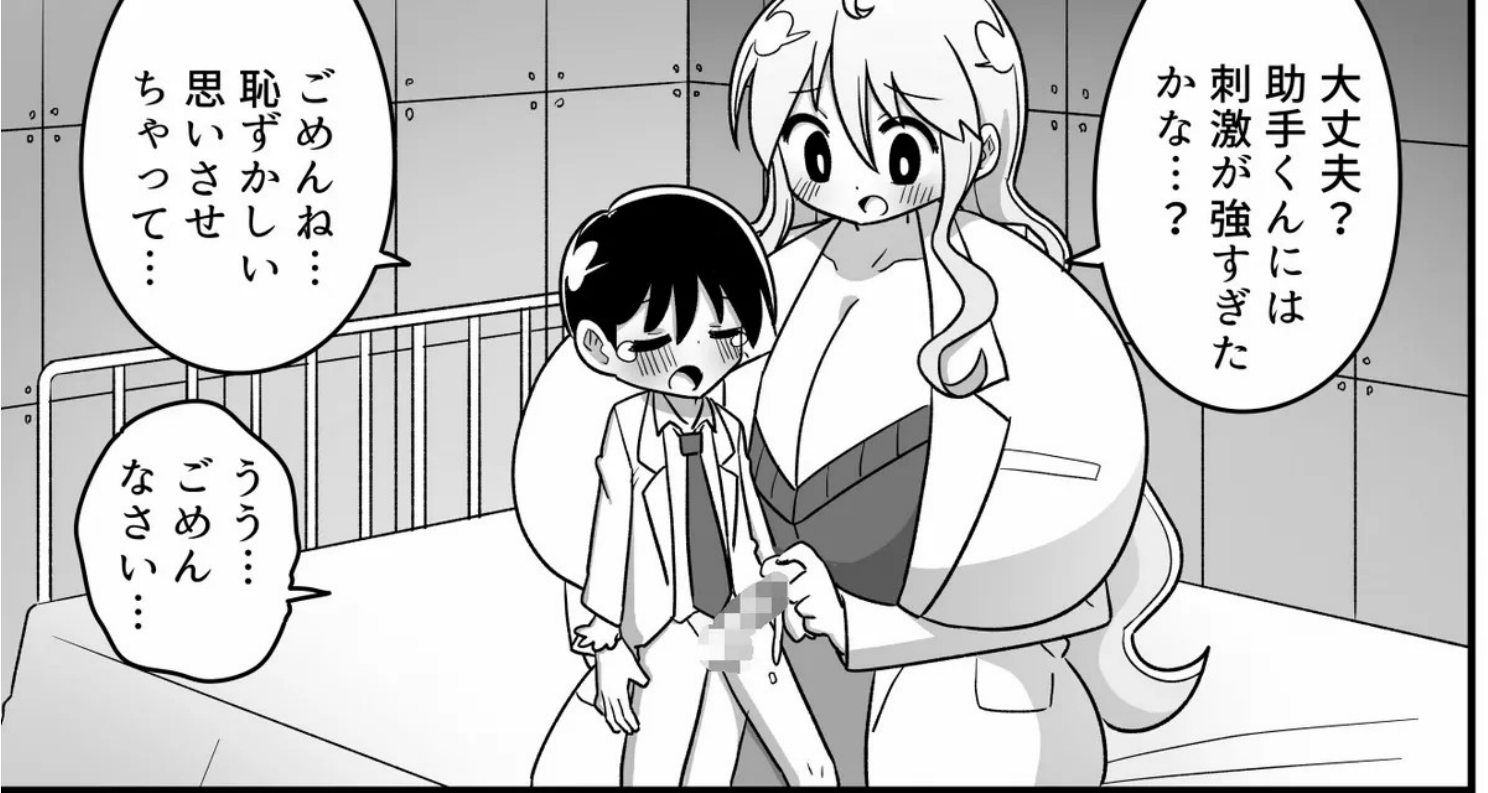
どう?
助手くん?
触ってみた
感想は…?

むっ♡

むっ♡







大丈夫？
助手くんには
刺激が強すぎた
かな…？

ごめんね…
恥ずかしい
思いさせ
ちゃって…

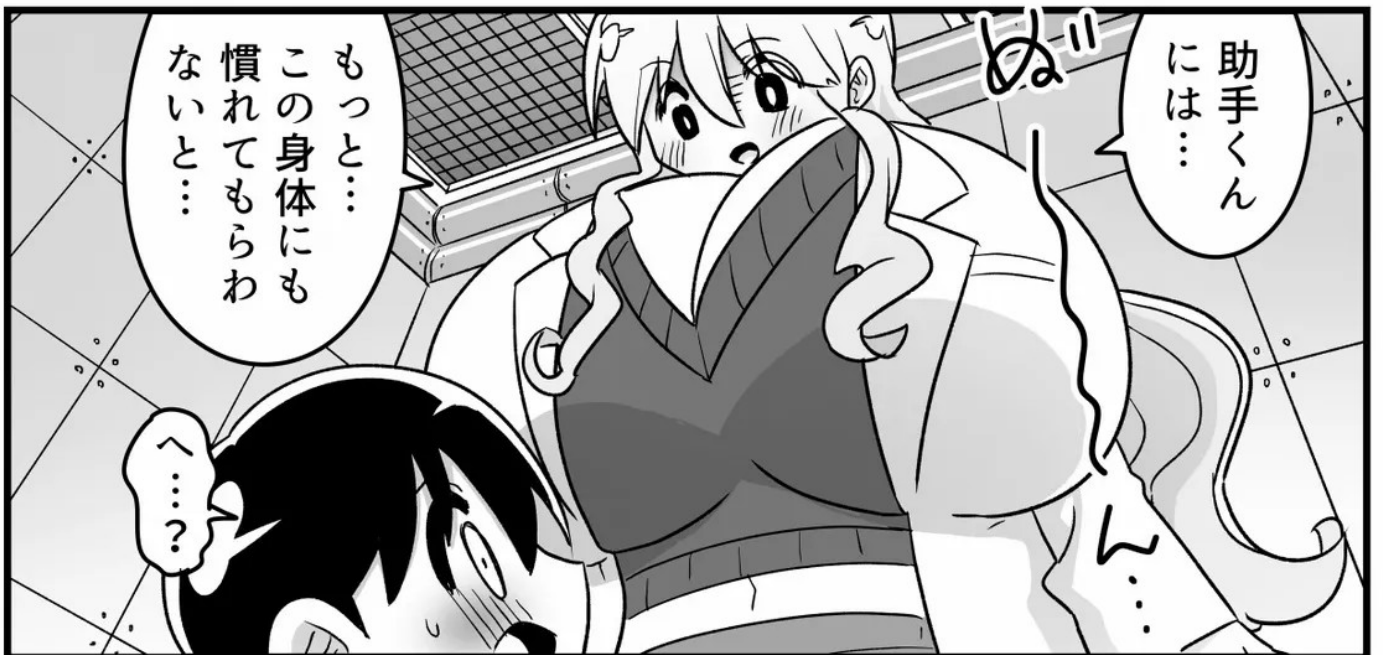
うう…
ごめん
なさい…



でも…
これからも
助手を…

続けて
もらう事を
考えると…

ひき



助手くん
には…

もつと…
この身体にも
慣れてもらわ
ないと…

へ…？

ぬ

ほちっ☆

うふふん♡
どう?
セクシー
でしょ??

ほい

かまなま

ちよ...
博士...ツ!?



そこに
座って
足投げ
出して...?

りさっ♡



えい
...ツ♡

りさっ♡







どう?
私のおつきく
なった:
おっぱい♡

美味しい?
助手くん♡



おちん●ん
全然収まん
ないね:♡

2回も射精
したのに:
カチカチ:♡

ちや♡

ちや♡



見て:♡
助手くんの
せいで:

私まで
ココが
せつなくな
ちやった:♡

ちや♡

いっしょ♡



あぁ...ん♡
入っちゃった...♡

ゆさっ♡

ゆさっ♡

助手くん♡
必死に腰♡
振ってる♡
可愛い...♡

ぽん♡

ぽん♡

ほちゃ♡

ほちゃ♡

モミ♡
モミ♡



もう射精
しゅちゅっ
たの？

はぁん♡

助手くん♡
せっかち♡
すぎ♡

ゆさゆさ♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡



そうそう♡

大好きな
おっぱい
触りながら...
もっ♡
私を気持ちよく
して♡

あ...ッ♡

あん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡

はぁん♡



あめめ
馬目

んんん

んん

んんんん

んんんん



助手を
続けるのは
不可能です！

僕の
このままの
身体で…



博士ッ！
僕…

解つちやい
ました！

何？



おつきな
身体に
なつて…

だから僕も
薬を飲んで…



今後も
博士を
支えていき
たいです！

それは
心強いね
いいよ
薬飲みな

はい！
では…
頂戴します！



次の日…

博士ッ！
何故か僕の…
おちん●ん
だけ…

こんな…
おつきくなつ
ちやつたん
ですけどッ！

なんで
だろ…？

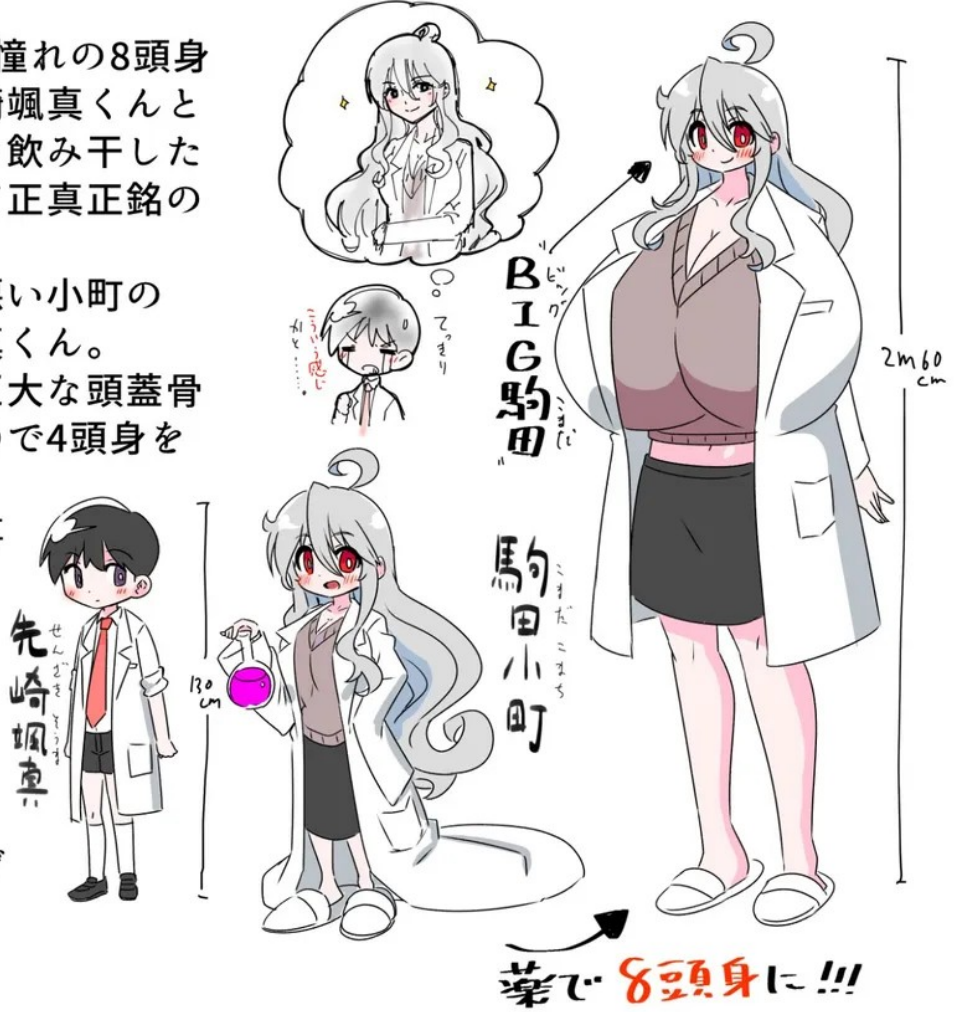
不思議
だね…

END…

『4頭身科学者が科学の力で8頭身お姉さんになる話』

天才4頭身科学者の駒田小町は憧れの8頭身お姉さんになる為に助手の先崎颯真さんと新薬を開発した！！早速新薬を飲み干した小町の身体はムクムク成長して正真正銘の8頭身に成長した！！

しかしあきらかにバランスの悪い小町のプロポーションに驚愕する颯真くん。小町の説明によれば大天才の巨大な頭蓋骨を小さくすることは不可能なので4頭身を8頭身にするには身長を2倍にするしかなかったのだという事らしい。言いたい事は他にも色々ある颯真くんだったが「おっぱいは私、元々おっきかったしこれはしょうがないよね…」と小町がとんでもなく巨大化した自分のおっぱいを揉みながら言うのとこの句を継げなくなってしまう…。



追記：初期アイデアメモです。コメディタッチでちょっと笑っちゃうようなシチュエーションだだけどエッチみたいな作品がツボなのでそういう発想で描き始めた気がします。普段から縮尺とか頭身が安定しない漫画を描きがちなので、この漫画を描くにあたって、その辺は整合性が取れた作品にしたかったのですが描いててテンションが上がってくるとやっぱり博士が大きすぎるシーンがちらほら…。薬の効きすぎですね…。あと描いてる途中で小さい博士とかスレンダー博士のエッチシーンも描きたいなあ…って思ってたんですが、ストーリー的に入りませんでした…。最初から想定してれば…(泣)。でも急成長がテーマの作品あるあるかもしれませんね…。

